

## 猫岳山スキー報告

【山城】北アルプス・乗鞍北面・猫岳

【日程】2016年3月12日（土）晴れ

【メンバー】CL菊池・吉川・狩野（ボード）・Iさん（会員外）

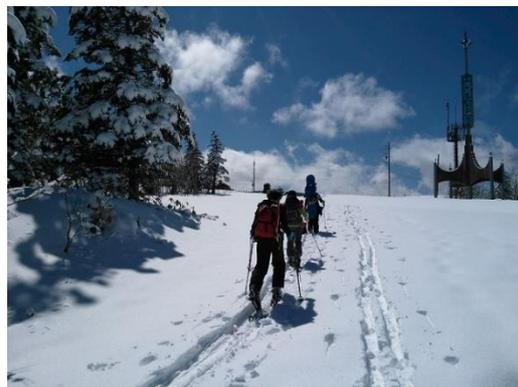
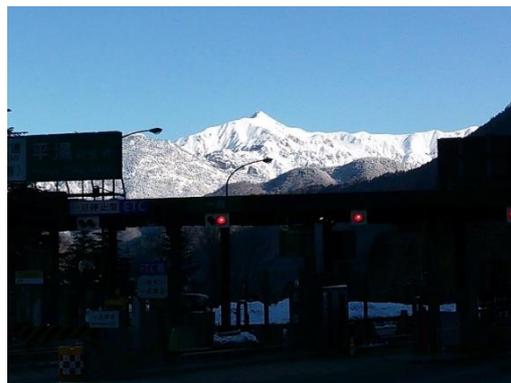
【行程】千葉（わが家）2：45－狩野さんPU－道の駅・八王子滝山でIさんPU－松本IC－平湯－久手牧場（1370m）・158号線の道路脇駐車スペース8：30－林道－牧場・旧ゲレンデ－夫婦松駐車場－大崩山頂上直下（2480m 付近）14：05－往路を滑走－16：55 駐車スペース



・乗鞍岳北面・平湯峠周辺のツアールートには8年前に精鋭4名で金山岩と四ッ岳（未登頂）に行ったが、猫岳は初体験である。この時期、この数年は上信越のBCエリアが主体であったが、今期は雪不足のため、裏磐梯・西大巔に足しげく通った。残雪も少なくなってきたおり、標高の低い上信越エリアでは快適なツアーが難しいと考え、標高の高いツアールートを狙って、初めて猫岳に行ってみた。寒の戻りで低温・快晴・無風のツアー日和であった。

・わが家を 2:45 に出発、四街道・八王子でメンバーを PU、諏訪 SA で朝食休憩、有料安房峠道路のトンネルを出ると、紺碧の空をバックに、真っ白な笠ヶ岳が望まれ、一気にテンションがアップした。

IC 脇の立派なトイレで用を足し、出発地点の久手牧場には 8:00 過ぎに到着、8:30 にスタートできた。ガリガリの下地は薄っすらと新雪に覆われ、ダイレクトに尾根に向かうのは雪不足・ガリガリの状態で無理であり、林道を暫く進み（一か所雪が切れそうな部分があった）牧場上部・旧ゲレンデ（？）に到達した。標高を上げていくと焼岳・穂高連峰の雄姿が望めるようになりテンションアップ、シラビソの林間は上質の新雪が 20~30 cm 温存され、先行パーティのトレースを辿って、1973m の夫



婦松駐車場に順調に到達した。途中 2 回ほど乗鞍スカイラインをかすめながら進み、



パウダーランが期待できそうなシラビソ林を、快調に高度を上げた。

標高差 1000m 以上の登りあげに徐々に疲労がたまってきており、時間的にも・体力的にも無理と考え標高 2480m 地点（大崩山山頂直下付近）から滑走開始することとした。



・上部の樹間の狭い、やや急な斜面では、藪も気になり少し難儀したが、間もなく適度な樹間となり上質のパウダーランを楽しめた。



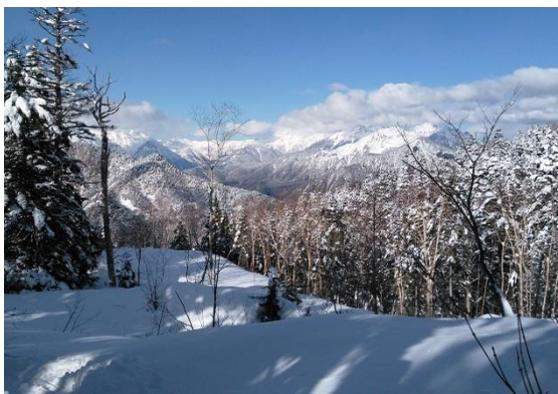
さすがに標高の高い北西林間斜面、寒の戻りが好都合で、こんな時期に、こんなパウダーランを楽しめるなんて、なんとラッキー！！

・BC2 回目のボーダーK さんにとっては、スノーシューでの標高差 1100m の登りあげ、下りでも樹間が狭く、わずかの登りもある緩斜面が多く、体力の消耗、大腿へ負担が大きすぎて下りの前半は大分苦勞した。



今回は時間切れなどで猫岳登頂には至らず、また登りでは樹木で遮られ猫岳の展望は十分得られなかった。下ってくると、林道の合間

から猫岳・四ッ岳を垣間見ることができ、Y さんからしきりに再挑戦への意欲が聞かれた。



・今回は天気に恵まれ、終始北アルプス南部のグレイトビューに癒され、充実した一日を過ごすことができた。

